



## ノッポさんのデイサービス ～地域密着型通所介護施設を 体験して～



▲利用者が洗濯をする様子を連絡帳用の記録に残すスタッフ

### 今月のレポーター

#### 小澤 七海

人間環境大学看護学科3年生。看護師の資格取得を目指すだけでなく、学生のうちにしかできないようなことにもアクティブに挑戦していきたいです。



看護系の大学に通う私は、これまでに大型の病院内にある、利用者の多い介護施設で実習を行ったことがありました。しかし、違った形態の介護施設も見てみたいと思い、利用者の定員が10人の地域密着型通所介護施設「ノッポさんのデイサービス大府（江端町）」で一日体験をさせてもらいました。

私は、初めノッポさんのデイサービスを訪ねたとき、一度、通り過ぎたしまいました。施設に看板が掲げられておらず、利用者さんを迎えるための車にもラッピングがなく、一見すると、普通のお家に見え

なかつたからです。ノッポさんグループディレクターのノッポさんと瀬口雄一郎さんに理由を聞いてみると「大きくデイサービスと書いてある車で迎えに行くと、近所の人の目もあり、利用者さんの家族が嫌がることもあり、認知症の方などは、デイサービスだと分かるとうきながら人もいます。私は、家に遊びに来る感覚で、利用者さんに来てほしいと思っていますので、車や施設には、施設名や、看板を掲げていませんと教えてくれました。ノッポさんの思いはスタッフの皆さんも大切にしており、利用者さんやその

家族に対し、尊敬の思いを常に持ちながらも、親しみを持って接するよう心掛けています。

ノッポさんのデイサービスでは、本当の家のよう利用者とスタッフみんなで協力して料理や洗濯などをやるほか、お互いのことを愛称で呼び合っています。家の中は、冗談が飛び交っており、笑顔が絶えず、和気あいあいとした雰囲気でした。実際私も、体験の日は「なみなちゃん」と皆さんから呼んでもらっていました。愛称で呼び合うことで、相手に親しみを感じ、仲が深まりやすくなる感じました。

体験中、スタッフの方が利用者さんが料理や洗濯、レクリエーションなどをしてる姿や、食べたもの、作ったものなどを写真に撮っていることに気づきました。理由を聞いてみると、写真を連絡帳に貼り、利用者さんがノッポさんのデイサービスでどう過ごしていたかを家族に伝えるためだと教えてくれました。

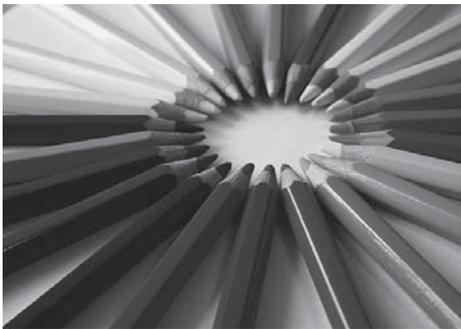
毎日80～100枚の写真撮影し、その中から厳選された写真を連絡帳に貼るほか、それ以外の写真もアルバムにまとめて、家族にプレゼントしており、家族に安心感を感じてもらえるそうです。また、たくさんの写真は、ケアマネジャーや介護士などの専門家が利用者さんのケアプランを考えるために集まるサービス担当者会議でも役立ちます。同じ写真でも家族には安心感を与え、専門家にはその人ができることなどの情報を与えるといつことに驚きました。



## 認めあおう！ 自分らしさ

青少年女性課 ☎(45)6219

### 多様性を 認めあえる社会へ



これまで、さまざまな事例を紹介しながら、立場の違いによって考え方や視点が異なることなどを考えてきました。これらは、経験や生活環境などにより生じるもので、言い換えれば「個性」でもあります。そして、個性は「自分らしさ」になります。

労働分野においては、性別や国籍の違いだけでなく、年齢、性格、障がいの有無、価値観などの多様性を受け入れ、広く人材を活用することで生産性を高めようとする「ダイバーシティ」という考え方があります。ダイバーシティが重視される背景には、有能な人材の発掘、斬新なアイデアの喚起、社会の多様なニーズへの対応といった狙いがあります。以下に、ダイバーシティの具体例を紹介します。

#### ◆障がい者の特性をとらえ、生産性を向上

- ①知的障がい者で、視覚情報を正確に把握することが得意な方をベルトコンベアで流れる製品の異常を確認する作業場に配置
- ②発達障がい者で、数字に強く決算書類を全て暗記している方を会計担当に、社員名簿を全て暗記している方を人事担当に配置

このように、多様な人材が個性を生かせる可能性はたくさんあります。みんなが自分らしく活躍できる社会を目指して、お互いの「個性」を受け入れ、「自分らしさ」を認め合えるようになるといいですね。



## 消費生活相談

### 結婚相手紹介サービス 親への勧誘に注意！

#### ■相談事例(50代・女性)

自宅に突然「未婚の息子さんのことで話がしたい」と電話があり、後日業者が自宅に来た。「見合いは1回1万円、初めに準備金30万円が必要だが、余ったら返金する」と言われた。詳しいサービス内容が書かれた資料はもらっていない。さらに業者から「息子さんには内緒にしてほしい」と言われた。費用が高額で不審だ。



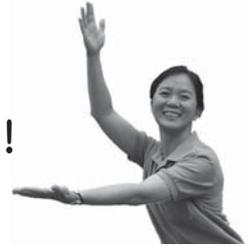
#### ■事例に関するアドバイス

- 息子さんの意思を確認し、望まなければきっぱりと断りましょう。話を聞く場合は、書面で契約内容を確認し、サービス内容や料金体系、解約条件などを熟知した上で慎重に判断しましょう。
- 結婚相手紹介サービスは、契約期間が2カ月を超え、契約金額が5万円を超える場合、特定商取引法により、事業者には契約書などで書面交付することが義務付けられています。書面が交付されなかったり、クーリングオフや中途解約についての記載がない業者とは、契約を控えましょう。
- 業者の中には、子どもを心配する親心に付け込んで勧誘するものもあります。また、結婚を約束するものではありませんので、過度な期待は避け、契約は慎重にしましょう。

商工労政課 ☎(45)6227 ■消費者ホットライン ☎188 ■市消費生活センター ☎(45)4538

# 日本の年配の方たちの勤勉さはすごい！

国際交流員／エレン・ウー



大府に住み着いて、歩道や公園で年配の方が剪定や除草をしている姿を初めて見た時、不思議に思いました。オーストラリアではそのような作業は市が業者に委託しており、年配の方ではなく、若い現役の方が来て作業を行うからです。しばらくして、シルバー人材センターの存在を知りました。オーストラリアでは、このような組織はありません。どうしてそれほどたくさんの年配の方が働いているかを検証するため、シルバー人材センター会員の

佐藤一三<sup>かずみ</sup>さんに話を聞いてみました。

佐藤さんは退職1年後にシルバー人材センターに入会し、現在は、大府みどり公園の管理の仕事をしています。シルバー人材センターの魅力は「時間を有効活用できる」「好きなものを買うお小遣いが得られる」「健康で仕事を続けることで満足感が得られる」ことだと教えてくれました。佐藤さんは、お客さんに公園の見どころを紹介しているときに、特にやりがいを感じるそうで、元気なうちは続けたいと話してくれました。

佐藤さんのように元気なうちは働きたいという精神は素晴らしいと思います。そこには日本人の勤勉さが表れているような気がしました。



▲みどり公園でバーベキュー場の保護作業をしている佐藤さん

料金受取人払郵便



差出有効期限  
平成30年4月30日まで  
(切手を貼らずに  
お出しください)

郵便はがき

4 7 4 8 7 9 0

〈受取人〉  
大府市役所  
広報広聴課 行



広報おおぶ「みんなの声」専用はがき

年齢 / 歳                      性別 / 男・女

広報おおぶの今後の編集や企画に生かしていきたいと思っています。  
ご意見をお聞かせください。  
広報広聴課 ☎(45)6214

### 「みんなの声」使い方

- 1 広報紙から切り取ってください。
- 2 アンケート欄に記入してください。
- 3 半分に折り内側全面をのり付けしてください。
- 4 ポストに投函してください。

※広報おおぶに関するアンケートは、市ホームページでもお答えいただくことができます。

広報おおぶは1日号と15日号の月2回発行していますが、今年度より、8月と1月は合併号とし、月1回発行にしました。

**Q1** 広報おおぶの発行回数についてどう思いますか？  
また、なぜそう思いますか？ 理由をお聞かせください。

- ①月1回が良い ②月2回が良い ③どちらでも良い

**理由**

**Q2** 今後取り上げてほしい企画や広報おおぶへのご意見・ご要望をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

## 地域に支えられた40余年 これからはゆっくりと恩返しをしたい



**松本信幸さん・房子さん**

(77歳・72歳、吉田町)

挙式：昭和42年4月30日

(寄り添い50年)

◆若いころは何をしていた？

【信幸】いつかは自分で店を持ちたいという夢がかなって、30代半ばに学生服などを取り扱う「マツモト洋品店」を開きました。2年ぐらい前に店をたたむまで、40余年続けることができました。

【房子】私は看護師でした。夜勤のときは子どもをイクメン父さんにみてもらえたので、仕事を続けられました。理解と協力がなければやってこれなかった。

◆共通の趣味は。

【房子】あいち健康の森薬草園に、2本のハナモモの木を植樹しました。金婚式記念と、父さんの喜寿記念に。そこをウォーキングで見て回ることが楽しい。孫が中学卒業や1/2成人式を迎えるから、本数を増やそうかな。

【信幸】木に「元氣か」と言って回ると、「お前もな」と言われている気がして活力が湧いてくるんです。

◆一番の思い出は。

【信幸】JRさわやかウォーキングの「再現」。仕事柄、土日開催の「本物」には行けない代わりに、後日そのルートを2人だけで回るんです(笑)。数々の景色が鮮明に思い出されて、その全てが思い出深いよ。帰り道の電車で飲むビールも最高。

◆いきがいは。

【信幸】地域にお店を支えてもらった恩返しにボランティアをしています。例えば、囲碁の出前。訪問先には、98歳のご長寿もいるんですよ。

【房子】私も、グループホームや地域のサロンのお手伝いなどをしていきます。これからも、自分の健康と相談しながら続けていきたいですね。

みんなに  
**ごあいさつ**

3歳以下のおおぶキッズをご紹介！  
 掲載希望の方は広報広聴課へご連絡ください。  
 広報広聴課 ☎(45)6214



こはる  
**中村 心春さん(右)**

平成26年4月16日生まれ  
 正和さん(父) 千聡さん(母)

しっかりものの心春ちゃん、甘えん坊の和翔くん。七五三撮影、初めてのおめかしにワクワク♥  
 これからも弟と仲良く、たくさん食べて、元気に育ってね！！



ゆうし  
**多田 侑史さん**

平成29年4月29日生まれ  
 和広さん(父) 圭織さん(母)

いつも元気いっぱい、笑顔が自慢の侑史です！好きなものはパンとバナナ☆得意なことは手をひらひらさせるダンス♪最近つかまり立ちができるようになったよ！早く歩けるようになりたいな！

### 広報おおぶの紙面を飾ってくださる方を大募集！

募集しているのは、「金婚カンコン」「みんなにごあいさつ」「表紙などの読者モデル」。掲載された方には、掲載した写真を、広報おおぶの表紙風に加工してプレゼント。記念に1枚いかがですか？ 詳細は市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 広報広聴課 ☎(45)6214



## 素直な気持ちを歌にのせて 世界で歌う 椿姫夜さん

歌手として活動している桃山町在住の椿姫夜さん。ライブハウスやイベントなどのステージで、オリジナル曲やアニメソングを歌っています。

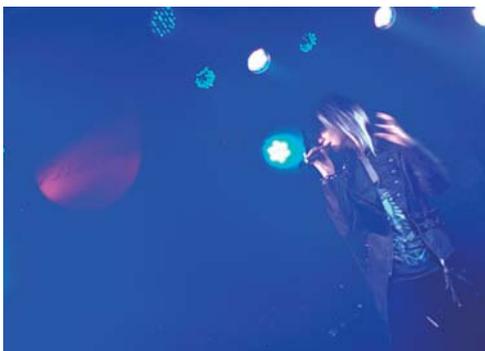
小さい頃から歌うことが好きだったという椿さん。高校2年生からライブハウスでステージに立ち、就職後も仕事の合間を縫って活動を続けていました。22歳の時、コスプレアイドルのオーディションに応募したところ見事合格し、事務所に所属できることになりました。「受かると思っていなかったもので、正直びっくりしました」とオーディションを振り返ります。

その後もライブステージなど地道な活動を数年続けていた椿さんに、ある日、オリジナル曲でCDデビューの話が舞い込めます。「とにかくうれしかったです。もらった曲でいろんな人に自分の思いや感謝を届けたいと思いました」と振り返ります。

念願のデビューを果たした椿さんですが、「アニメソングなどの歌いたい曲が世間に受け入れてもらえず、方向性を見

失った時期がありました」とデビュー後の苦悩を話します。しかし「事務所から出演の機会をもらったアメリカ公演で、自分のスタイルを受け入れてもらえて、自信が持てるようになりました」と活動の転機を話します。その後10回以上海外公演に出演するなど、着実に活動の場を広げていきました。

今後の夢について「なかなか伝えられない素直な気持ちを歌を通して伝えたいです。日本だけでなく世界で自分の武器であるアニメをもっと広めたいです」と力強く話します。大府から世界へ、椿さんは今日も思いのせて歌います。



© 株式会社 OfficeFreeStyle  
椿姫夜に関するお問い合わせ・出演依頼：052-533-5099

今回の夢キラリ人では、歌手として活躍する自分と同年の椿さんにインタビューをしました。文章だけでは伝わらないロックな見た目の裏側にある優しい笑顔を伝えたくて、この写真を採用しました。夢に向かって頑張っている人との会話は自分の刺激になりますね。これからもいろいろなジャンルの夢キラリ人との出会いを楽しみにしています。(鳥)